

# OKADA-ROOM Vol.22

## 画人・岡田三郎助—その表現と技法—

会期 2021年11月13日(土)～2022年3月6日(日)

佐賀県立美術館は開館以来、明治から昭和初期にかけて活躍した佐賀県出身の日本近代洋画の巨匠、岡田三郎助（おかだ・さぶろうすけ、1869～1939）の画業と人物を顕彰してきました。

岡田三郎助は洋画家として、多くの油彩画作品を制作し、日本近代洋画壇のリーダーとして名を馳せました。しかし彼は油彩画のみならず、あらゆる表現技法に興味を持ち、かつ実際に作品を制作しています。日本画（岩絵具作品）、パステル画、版画、また彫刻など、多彩な技法で制作された作品の数々は、洋画とは違った魅力にあふれています。

今回の展示では、岡田の油彩画の他、日本画（岩絵具作品）、パステル画、版画、そして彫刻作品を展示、彼の幅広い表現と技法を紹介します。

岡田は「画人」と称されるほど、生涯、あらゆる美に対して限りない憧れを抱き続けました。あくなき表現技法の追求は、まさにその表れといえるでしょう。

### （油彩画）

No.	作品名	作者名	制作年	材 質	所蔵等
1	矢調べ	岡田三郎助	1893（明治26）	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館 佐賀県重要文化財
2	西洋婦人像	岡田三郎助	1900（明治33）	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館
3	富士山（三保にて）	岡田三郎助	1920（大正9）	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館
4	薔薇	岡田三郎助	1931（昭和6）	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館
5	裸婦	岡田三郎助	1935（昭和10）	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館 佐賀県重要文化財

### （日本画・フレスコ画）

No.	作品名	作者名	制作年	材 質	所蔵等
6	深緑	岡田三郎助	1929(昭和4)	岩絵具・絹	佐賀県立美術館
7	坐婦	岡田三郎助	1929(昭和4)	フレスコ・カンヴァス	佐賀県立美術館
8	フローレンス風景	岡田三郎助	1930(昭和5)	水性絵具・絹・板・布貼	佐賀県立美術館

### （パステル・素描等）

No.	作品名	作者名	制作年	材 質	所蔵等
9	教会	岡田三郎助	1899（明治32）	ペン・紙	佐賀県立美術館
10	婦人半身像下絵	岡田三郎助	1936（昭和11）	パステル・紙	佐賀県立美術館

## (版画)

No.	作品名	作者名	制作年	材 質	所蔵等
11	船のある風景	岡田三郎助	1902 (明治 35)	エッチング・紙	佐賀県立美術館

## (彫刻)

No.	作品名	作者名	制作年	材 質	所蔵等
12	女	岡田三郎助	制作年不詳	ブロンズ	佐賀県立美術館
13	レリーフ (岡田三郎助制作)	岡田三郎助	制作年不詳	石膏	佐賀県立美術館

## (工芸品等)

No.	作品名	作者名	制作年	材 質	所蔵等
14	革細工作品 (岡田三郎助制作)	岡田三郎助	制作年不詳	皮革	佐賀県立美術館
15	鍛金作品 (岡田三郎助制作)	岡田三郎助	制作年不詳	金属	佐賀県立美術館

## (岡田三郎助関係資料)

No.	作品名	作者名	制作年	材 質	所蔵等
13	岡田三郎助絵具箱			木製	佐賀県立美術館
14	岡田三郎助パレット			木製	佐賀県立美術館



### 岡田三郎助アトリエ・女子洋画研究所 (県立博物館東側)

岡田三郎助は、1908 (明治 41) 年から 1939 (昭和 14) 年まで、現在の東京都渋谷区恵比寿で暮らし、制作に打ち込みました。自宅に隣接したアトリエは木造の洋風建築で、岡田の没後は洋画家の辻永 (つじ・ひさし) が譲り受けました。その後、辻家の人々により守られた後、2018 (平成 30) 年に佐賀県立博物館東隣に移築・復原されました。

このアトリエで岡田の名作の数々が誕生し、またその一室は、彼が主宰した画塾「女子洋画研究所」の教室として使用され、数多くの女性画家たちが巣立ちました。

御来館の際は、ぜひアトリエもあわせて御見学ください。

佐賀県立美術館

〒840-0041 佐賀県佐賀市内 1-15-23  
TEL. 0952-24-3947 FAX. 0952-25-7006

E-mail: hakubi@pref.saga.lg.jp Web: <http://saga-museum.jp/museum/>